

西方小だより



令和3年7月12日(月) 4号 文責 校長 西岡 宏

安全・安心な生活のために

「杞憂（きゆう）とは「昔、中国の杞の国の人々が、天地が割れて落ちてくるのを憂えた」という故事に基づき、「将来のことについてあれこれと無用の心配をすること。取り越し苦労。」（広辞苑）のことです。日ごろから無用の心配をして神経質になり、心身をすり減らす必要はないにしても、事故や災害について、どこかで、もしもの場合を考えておかなければならない時代になっています。

6月28日の千葉県八街市で下校中の児童にトラックが突っ込む惨事。7月3日の静岡県熱海市での土石流。いずれも予期せぬ場所での大きな事故や災害。お見舞い申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りします。



6月22日、参観日の救急法講習会。使うことがあってはいけませんが、いざという時には役立てたいことです。



運動場に大きな声が響き、笑顔の絶えない日々を過ごさせたい。

事故や災害が起きるたびに、点検や整備がなされます。その都度点検はできても、すぐに安全対策の整備がなされるとは限りません。学校では、いつもと変わらない生活を安心して、安全に送れることがどんなにありがたいことかをしっかりと伝えます。そのためにはまず自分がルールや決まり、マナーを守ること。次には、周りの様子や情報をつかみ、判断できること。そして、安全や安心な生活は自分一人だけではどうすることもできず、地域の人や関係するすべての人の思いやりや信頼、努力や工夫に支えられていること、つまり「おかげさま、おたがいさま。」の心が大切なことを教えていきたいと思っています。

第1回学校運営協議会（7月6日）

「のびのび西方っ子体験事業」は8月28日（土）に

コロナの関係で遅らせていました学校運営協議会を行い、学校の様子や学校運営について説明したり、児童の育成についてご意見をいただきました。

学校からは学校経営プランに基づいて本年度の指導の重点、いじめ問題への対応の方針、不祥事根絶の校内ルールなどを説明し、ご理解をいただきました。協議の中で、今年も「ふるさと学習」の一環として、高梁川で、川遊びや生き物や化石の観察をする「のびのび西方っ子体験事業」を8月28日にすることを決めていただきました。さらに、冬場にできる体験活動についてアイデアを出していただくことにもなりました。また、意見交換で通学路の安全確保やiPadの有効な利用について話し合っていました。それぞれのお立場から貴重なご発言をいただきました。

このたびはコロナ禍を考慮し、会議だけにしましたが、今後委員のみなさんには授業や児童の活動を見ていただきながらご意見をいただくことにしています。



☆☆1学期を終えて☆☆

19日（月）には1学期の終業式をします。やや早いのですが1学期が保護者のみなさま、ご家族のみなさまのご理解ご協力が無事に終わることができるところを厚くお礼申し上げます。これからもコロナ禍での「新しい生活様式」、学校行事の変更などいろいろな対応を余儀なくされそうですが、学校としては「泰然自若」で対応していきたいと思っています。2学期もよろしくお願いします。（8月28日の奉仕作業はお世話になります。子どもたちが気持ちよく2学期が迎えられるようにご協力のほど重ねてお願いします。）

どうにかしなくては言葉の使い方

2、3年前の学校だよりで書いた「『やばい』の連発に不快感」は今も続いています。何を見ても、聞いても、おいしくても、楽しくても「やばい！」。芸能人がテレビなどで何度も使うのですから、若い世代はともかく大人も自然に使っています。「面白い」「楽しい」「きれいだ」「びっくりした」「おいしい」「怖い」「危ない」その時、その場にふさわしく、状況を伝える言葉はたくさんあるのに…。

最近、もっと気になるのが「ふつうに…」。「ふつうにおいしい」「ふつうにかわいい」「今日の給食、どうだった？」「ふつう。」「プールで泳げた？」「ふつう。」

改めて普通を調べてみると「広く一般的であること。多くあてはまること。どこにでも見受けられ、他と特に変わらないこと。」（広辞苑）それからすると「ふつう」と答えられて間違いではないようです。でもなんだかばかになされているような、心がこもっていないような、答えになっていないような…。そんなこと感じるのはまさにおじさんの証拠でしょうか。しかし、やっぱりその場に合った、気持ちがはっきりわかる言葉で伝えてほしいと思うのです。「ふつうにおいしい。」ではなく「甘みもあって他の〇〇と同じくらいおいしい。」とか「自分は今日特にクロールで50m以上泳げた。（または「がんばったけれどうまく泳げなかった。」）」素直に子どもらしい表現で受け答えをしながら語彙を広げてほしいのです。

そのことは学校はもちろん、大人の生活の中でも言えることでしょう。SNSで短い言葉で伝え合うのは悪くはないのですが、美しい、正しい日本語を身に付け、大事にしていほしいとつくづく思います。

7月の行事予定

- 1日（木）スクールカウンセラー来校日
特別時程（14:20 一斉下校）
- 2日（金）計算にチャレンジ
特別時程（14:20 一斉下校）
- 5日（月）児童集会
委員会活動
- 6日（火）愛育委員さんの読み聞かせ
学校運営協議会
- 7日（水）内科検診
- 9日（金）登校指導
漢字にチャレンジ
書写指導（5・6年）
陶芸教室（5・6年）
- 12日（月）児童集会
- 13日（火）移動図書館車
- 15日（木）PTA交通査察
- 16日（金）書写指導（3・4年）
大掃除
- 19日（月）登校指導、通学班会
第1学期終業式
14:30 一斉下校
- 20日（火）夏季休業日開始
サマースクール
- 21日（水）サマースクール
- 22日（木）海の日
- 23日（金）スポーツの日
- 26日（月）サマースクール・個人懇談
- 27日（火）サマースクール・個人懇談
- 28日（水）サマースクール・個人懇談

- 8月
- 28日（土）PTA資源回収・奉仕作業
体験事業
- 30日（月）第2学期始業式

令和2年度スマートフォン等の利用に関する実態調査の結果が示されました。裏面に載せていますのでお子さんの使い方、家庭でのルール、親の対応等の参考にしてください。